

【資料】大学地域連携課題解決支援事業 採択一覧表

no.	自治体	提案者	取組テーマ	連携大学
1	草津市	草津市	地域まちづくり支援事業(のれん看板プロジェクト) (主体) 草津学区ひと・まちいきいき協議会 プロジェクト委員会 (目的) 旧街道筋に、のれんや看板を掲げ統一した雰囲気をつくって景観を向上させる。 (内容) のれんや看板の設置やデザインを地域住民と一緒に検討し製作する。	成安造形大学
2	長浜市	浅井湯田地域づくり協議会	「浅井湯田地域づくり協議会」の活動の活性化 (主体) 湯田学区地域づくり協議会 (18自治会、PTA等) (目的) 「地域のことは地域の力で」「地域の子供は地域で育てる」ことをめざし地域の活性化とつながりの強化を目的として結成された協議会の活性化 (内容) ①地域住民に当事者意識を持ってもらう方法の考案 ②若い世代の参加を促進する方法の考案 (広報等)	長浜バイオ大学
3	東近江市	東近江市	地域資源を生かした着地型観光 (主体) 東近江市、東近江市観光協会、東近江市体験交流型旅行協議会、東近江市ハンドシェイク協議会 (目的) 三重県、愛知県の住民を対象とした着地型観光を企画しモデル的に試行をし、今後の可能性と実現に向けた課題を整理する。 (内容) ワークショップを2回開催。1泊2日の着地型観光商品をモニター招集し試行する。モニターへのヒヤリング調査や道の駅でのアンケート調査で課題・改善点を整理する。	びわこ学院大学
4	米原市	米原市天野川ビワマス遡上プロジェクト会議	米原市天野川ビワマス遡上プロジェクト (主体) 米原市天野川ビワマス遡上プロジェクト会議 (目的) 当面は天野川丹生川合流点までのビワマスの遡上を目指す。 (内容) 市内小学校における孵化実験、遡上状況の基礎調査、簡易魚道の設置、ビワマスシンポジウム	滋賀県立大学
5	米原市	Myばらプロジェクト	「Myばら」で米原のまちづくり (主体) Myばらプロジェクト (目的) 「Myばら」(まいばら)をキーワードに「バラ」によるまちづくり活動を通じて、活力と色のある「まいばら」に実現に向けた活動をする。 (内容) バラを植える(市内の駅・公共施設、自治会・各家庭)、バラを育てる(休耕田を活用)、バラのモチーフを作る(マイばらブローチ製作の拡大、商品開発)、広報	聖泉大学
6	近江八幡市	近江八幡市	若者が交流し地域のにぎわいの再生を目指す「まちなか研究室」の創出 (主体) 滋賀県立大学、八幡学区まちづくり協議会、近江八幡まちなみ保存委員会、おうみはちまん町屋再生ネットワーク、NPO法人はちまんまちづくり間の会、社団法人近江八幡観光物産協会、近江八幡商工会議所 (目的) 「まちなか研究室」を創出して、現在活動している団体の効果的な組織連携、地域住民との積極的な連携によるパートナーシップ型のまちづくりを進める。県内大学と連携して学生が近江八幡をフィールドに豊富な知識を活用して地域住民とともに価値の課題に取り組む。 (内容) まちなか研究室の開設、町家を活用したコミュニティの形成について調査・研究、情報発信、まちづくりネットワークの構築、市民フォーラムの開催	滋賀県立大学

no.	自治体	提案者	取組テーマ	連携大学
7	栗東市	東海道ほっこりまつり実行委員会	<b>東海道の歴史的景観資源を生かしたまちづくり</b> (主体) 岡まちづくり委員会、目川まちづくり委員会、栗東町街道ものがたり百年協議会、NPO街道をいかしたまちづくりの会、栗東市観光物産協会 (目的) 「東海道ほっこりまつり」に斬新なアイデアや新たな取り組みを組み入れ、「よその」が参画した新たなコミュニティやネットワークをつくる。 (内容) 「東海道ほっこりまつり」の実行委員会の企画・準備・運営に関わりながら、学生自らが行う取り組みの企画を行い実行委員会に提案する。ホームページの制作・運営、板塀PJの企画検討	龍谷大学
8	守山市	守山市	<b>歴史的空間を活かした”まちを深く知る機能”の場の創造</b> (主体) (有)柴山建築研究所代表取締役柴山直子、(株)みらいもりやま21、守山市、立命館大学工学部建築都市デザイン学科及川清昭教授・実習生 (目的) 「守山市歴史文化まちづくり館」を活かした守山の歴史資源の活用 (内容) ①歴史的空間を活かした歴史文化のPRの場の創造 ②歴史的空間・文化を活かした新たなまちの文化の場の創造 ③歴史的空間・歴史文化を活かした交流の場の創造 ④歴史文化を活かした教育効果の場の創造	立命館大学
9	守山市	守山市	<b>地域における「健康なまちづくり」の推進</b> (主体) 自治会、守山市、龍谷大学社会学部地域福祉学科安西将也教授・ゼミ生 (目的) 「行政」「地域」「大学」が一体となって地域の高齢者の健康・生きがい増進につながる取り組みを展開する。 (内容) 市内でも比較的高齢者率の高い地域の施設を基幹交流サロンとし、学生が参加してフリーマーケットやリクレーション等のイベントを企画・開催する。検診受診率を上げるための啓蒙活動、高齢者や障害者の介護支援・見守り活動、健康なまちづくり・地域の活性化に関する学生の企画・立案・実践	龍谷大学
10	草津市	立命館大学・金井ゼミ	<b>地域資源発掘から地域の宝とブランド発見しブランドを活かした地域商品づくり</b> (主体) 立命館大学金井ゼミ、草津市未来研究所、歴史街道、南草津 会、草津あおばな会) (目的) 大学・行政・関係市民の協働の取り組みによる地域資源発掘、意見交換による地域ブランド探しと草津ブランドを使った着地型観光商品づくり (内容) 草津市全域を対象に「地域資源MAP」「課題MAP」「観光事業・施策MAP」「カルテMAP」等を作成する。	立命館大学
11	大津市	大津市	<b>大学生との地域福祉に関する連携事業</b> (主体) 大津市保健福祉関連部署や大津市社会福祉協議会の職員からなるワーキンググループ、保健福祉に関する仕事に将来就職を希望、または関心をもっている学生グループ (目的) 大学生の参画により、地域福祉の推進のための事業を検討し、学生、地域の双方にとって有意義な事業を展開する。 (内容) 専門職がどのような仕事をしているかなど、保健福祉に関する専門職のPRの充実と、福祉施設と地域の交流の促進	龍谷大学